

第9回 北海道 小・中・高生短歌コンテスト 受賞・入選者一覧

【最優秀賞】

【北海道教育委員会教育長賞】

裏道を往く子供らの歓声が鷗に変わる夕靄の中 北海道札幌西高等学校 2年 草間 凡平

【北海道立文学館賞】

ホテルがねおしりを光らせみりょうするかがやく星と交信中だ 名寄市立名寄西小学校 4年 大町 悠馬

【北海道歌人会賞】

群青の空に広がる万華鏡携帯電話今夜はいらない 札幌聖心女子学院中学校 2年 瀧田 小麦

【北海道新聞社賞】

夏祭り人ごみの中見つけ出す艶やかな君すそに舞う蝶 北海道小樽工業高等学校 1年 濱田 尚哉

【優秀賞】

※計8名 小学1～3年生、小学4～6年生、中学生、高校生の各部門から2名ずつ

なつやすみうみでみつけたかいがらがふゆも聞こえたなつのなみおと 札幌市立平和小学校 3年 羽吹 みく

夏空にぽっかりうかぶスーパームーンうさぎさんともあく手できそう 北海道教育大学附属旭川小学校 3年 上野 未悠

網走湖水芭蕉がいっぱいだ月に照らされキラキラ光る 網走市立呼人小学校 4年 高橋 絵萌

ラワンブキ小人になって雨やどりトトロとメイになった気分だ 札幌市立円山小学校 5年 徳岡 諒

去りし夏麦茶の氷が溶けるまで貴方が来るかかけをしようか 枝幸町立歌登中学校 3年 田畑 美汐夏

一面の紫絨毯踏みしめてやと来ました富良野の夏に 札幌市立藤野中学校 2年 大滝 麻奈

無言でも繋がっているとわかるから君が求める好きは言わない 北海道旭川商業高等学校 3年 細木 楓

りんごあめ二つ握って走り出す花火にほほえむあなたの元へ 北海道小樽工業高等学校 1年 平野 大成

【佳作】

※計16名 小学1～3年生、小学4～6年生、中学生、高校生の各部門から4名ずつ

あめあがりのはらにさいたあじさいはむらさきあおのふうせんみたい 共和町立東陽小学校 3年 秋元 寧々花

かきごおりいっきに食べてはきんきんに頭の中が冬になっている 札幌市立平和小学校 3年 五十嵐 寛

夏休み家族みんなでスカイツリー下から見あげ後ろにたおれた 札幌市立栄南小学校 3年 傳甫 悠太

ももちゃんのおべんとうばこのぞいたよあかあおきいろほうせきばこだ 利尻町立沓形小学校 1年 西島 一樹

風りんの小さくひびくとうめいの夏を知らせようせいの声 函館市立中の沢小学校 4年 大屋 美空

いとこがね産まれてきたうれしいなとつてもかわいいプニプニほっぺ 函館市立中央小学校 4年 中濱 綾音

くらやみにほのかに光るお月様海へと照らす一本の道 札幌市立月寒小学校 5年 村上 那月

炎天下時おりひびく風鈴の音色に思う秋のおとずれ 札幌市立月寒小学校 5年 相馬 敬斗

カラコロンラムネのなかのビー玉が音を鳴らせば思い出す夏 札幌市立平岡中央中学校 2年 吉田 夢来

大震災越えた先には甚句あり皆の気持ちを法被(はっぴ)に背負い 札幌市立白石中学校 3年 鉢呂 笑

カラーペン赤、青、緑…となり黒私は現在何色ですか。 札幌市立伏見中学校 2年 前川 恵理

君想いゆかた着て行く夏まつり少しだけでも見てほしいから 置戸町立置戸中学校 2年 小田 百夏

帰りみちバスにゆられて数センチ忘れられない君との距離 北見藤女子高等学校 1年 鈴木 千織

言ったのに言っていないという先生タイムマシンで戻ってみよう 北見藤女子高等学校 1年 工藤 結依

会いたいなそばにいたいなこの気持ちいつも私の一方通行 北見藤女子高等学校 1年 松崎 珠未

すずしげに揺れる風鈴蝉しぐれ耳で感じる夏の訪れ 北海道小樽工業高等学校 1年 小林 廉

【入選】

※計60名 小学1～3年生、小学4～6年生、中学生、高校生の各部門から15名ずつ

雪がふり、友だちいっしょ、うれしいなあしたもふればまたあそべるね。 北見市立川沿小学校 3年 近藤 風香

教室でたんざくにかくねがいごと空にかがやけ私の未来 共和町立東陽小学校 3年 村田 美瑚

夏の夜花火キラキラながれ星まだ見たいけどもうねる時間 共和町立東陽小学校 3年 渡辺 拓海

夏の夜空にきらめくほしの海魚のくもニコニコしてる 共和町立東陽小学校 3年 藤田 鈴奈

夏の日に二足歩行のハムスターテレビのうらにす作りしてる えりも町立東洋小学校 3年 杉本 沙弥

さくらのねはなびらまうよひらひらとはなびらたちのダンスパーティー 美幌町立美幌小学校 2年 中山 芽依

なつやすみ海であそんですなだらけパーベキューもおもしろかったよ 士幌町立下居辺小学校 3年 二川 星那

夏休みクワガタいっぱいみつけたよ小さいけれどだいじな命 士幌町立下居辺小学校 3年 飯島 陸斗

キャンプでねクラスメイトと会いましたびっくりしたけど楽しさ二倍 札幌市立栄南小学校 3年 池田 拓斗

秋になりつながりトンボとび出した空の色にもきせつが見える	札幌市立栄南小学校	3年	林 美生乃
ゆうえんちジェットコースターはじめてだ音がすごいスピードすごい	札幌市立栄南小学校	3年	佐藤 梨々香
もりおかではじめてたべたわんこそば十三はいしかたべれなかった	札幌市立栄南小学校	3年	中野 桜花
ねころんでキャンプで見つけたながれぼしロケットみたいにビューンととんだ	北海道教育大学附属札幌小学校	2年	亀山 寧々
ひまわりの花はでかいなたねチビだぼくもこれからぐんぐん育つぜ！！	岩見沢市立南小学校	3年	大碓 晴正
たき流れ七色の橋えがかれしはじけるしぶきまほうのごとく	札幌市立南白石小学校	3年	横田 心暖
見わたせば金色の稲サラサラと広がる田んぼ収かくの時期	森町立尾白内小学校	4年	熊谷 樹里
のらねこがおひるねしているとなりでねたんぽぽの花やさしくゆれる	函館市立戸井西小学校	4年	高田 愛音
暑い日にぼくののどからつるりんこ兄のお土産さぬきのうどん	八雲町立野田生小学校	6年	菅原 正貴
ふうりんがかぜにそよそよあおられてちりんちりと夏の音だね	江別市立江別第二小学校	4年	富樫 貢
夏休み朝早くからこんぶほしならんだすがたがチョコぼうみたい	えりも町立東洋小学校	5年	神田 颯太
暑い日の夏の海辺で飛んでいた風がはこんだむぎわらぼうし	札幌市立月寒小学校	5年	横田 茉穂
夏の夜北の低空さそりざださそりの心ぞう赤くかがやく	留寿都村立留寿都小学校	4年	西島 諒
とんぼたち一点止まってホバリング秋がきたぞと知らせてくれる	小樽市立朝里小学校	6年	高橋 まさや
あと5秒チャイムなるまでかぞえてる時計のはりがスローモーション	小樽市立朝里小学校	6年	米山 真央
ヒューヒューと風に吹かれておにごっこ色とりどりの落ち葉が走る	小樽市立朝里小学校	6年	瀧尾 桃可
雨上がりかさをとじると見えた虹わたしの心なないろ気分	小樽市立朝里小学校	6年	星 笑花
十五夜に紅葉ながめて思い出すかわいいあの子の小さい手のひら	札幌市立手稲西小学校	6年	谷口 遥菜
大切な友達だから聞きたいのスキなところもキライなところも	函館市立駒場小学校	6年	藤田 花梨
水族館ドクターフィッシュぼくの手を集まって来てこちょばしかった	札幌市立旭小学校	6年	澤田 皓生
なつくればぐーたらせーじんあらわれてわたしをつれてほしへとかえる	札幌市立円山小学校	5年	藤原 ゆらら
灼熱の赤い太陽照りつけてテニスコートに見える陽炎	札幌市立平岡中央中学校	2年	大和屋 花夏
風が吹き流れる雲に飛び乗って貴方のもとへ飛んでゆけたら	札幌市立平岡中央中学校	2年	佐藤 袖月
さくらんぼ赤く実ってまんまるに太っているよああ夏がくる	札幌市立札幌中学校	2年	菊地 亜実
夏休みつづいてくれと願っても線香花火ぼとりとおちる	札幌市立札幌中学校	2年	菅原 葵
伝えたい迷惑ですかこの思い君をみるたびあふれる思い	別海町立別海中央中学校	3年	水野 桜
たまにしか会えない君とのこの瞬間僕は願った時よ止まれと	別海町立別海中央中学校	3年	渡辺 悠馬
夏空の蒼に消えゆく蝉の声周りの木々に木霊しながら	札幌市立白石中学校	2年	竹内 夕佳
大震災復興甚句で語り継ぐあの日あの時忘れぬために	札幌市立白石中学校	3年	海藤 篤
グラウンドチームメイトが駆けめぐりうばった得点俺が守るぜ	札幌市立米里中学校	2年	沖田 悠暉
雪降る日彼のでぶくろ右手はめ今年一番ポカポカする冬	北見市立光西中学校	2年	大橋 菜々葉
片思いキミが奏でるこの音に静かに重ねた私の音を	斜里町立斜里中学校	2年	橋本 愛佳
夕暮れの太陽沈む地平線海が静かに飲み込んでいく	札幌市立平岡緑中学校	2年	渡邊 琴寧
日の光真夏の海に乱反射輝く水面ダイヤのごとし	占冠村立トナム中学校	2年	青山 桃菜
山を抜け彼方に見える水色の光り輝く海のさざ波	札幌市立藤野中学校	2年	小嶋 雄大
漆黒の宇宙にかかる流星群螺旋の光り空に流れる	伊達市立光陵中学校	2年	原田 佑磨
月あかり夜もねむれぬまぶしさに今もあなたを思っています	北海道鷹栖高等学校	3年	川上 真智子
満天の夜空に響く君の声無数の星の輝きのよう	北海道鷹栖高等学校	3年	伊藤 泰市
ねえ聞いて音楽なんて聴かないで聞いて欲しいのあたしの声だけ	北見藤女子高等学校	1年	長谷川 紗里
あなたには素敵な未来が待っているくよくよしてちゃダメよダメダメ	北見藤女子高等学校	1年	小笠原 舞
たまって心のコップに少しづつおさえきれずに涙はあふれる	北見藤女子高等学校	1年	山内 葵
淡い恋すこしのあいだ茹でられて冷めるのがおちスパゲッティー	北見藤女子高等学校	1年	原 果菜子
積もる雪踏みしめている足音を背を向けながらただ聴いている	北見藤女子高等学校	1年	久保 雅美
お祭りのたいこの音にさそわれて輪になり踊る夏の夕暮れ	北海道小樽工業高等学校	1年	仁木 達也
早朝の弁当作りありがとう母のおかげで今日頑張れる	北海道小樽工業高等学校	1年	手塚 将太
朝起きて一番先に考える貴男も起きているのだろうか	北海道小樽工業高等学校	1年	天谷 櫻
だれもいない部屋をながめてつぶやいた夢追う君にまた会えるよね	北海道小樽工業高等学校	3年	小田倉 大輝
桜咲くいつもと違う通学路慣れない靴で歩き始める	北海道江別高等学校	1年	鈴木 麻奈未
空見上げ過ぎゆく雲はゆっくりと焦る心が流されてゆく	北海道旭川工業高等学校	2年	森 隼人
化粧して日毎現る美人かな雲の白粉朝焼けの紅	北海道札幌東高等学校	1年	高橋 杏汰
波に揺る磯巾着にも憂きことはあるだらうかとふと考ふる	北海道札幌新川高等学校	3年	南 泰成

入賞されたみなさま、まことにおめでとうございます。